



FLYING GARDEN Co., Ltd.

個人投資家向け会社説明会

2018年12月18日 (火)

株式会社フライングガーデン

【証券コード: 3317】

代表取締役社長 野沢 八千万

目次

企業概要	P 2
決算概況	P 6
事業概況	P 8
今後の展開	P10
個人投資家の皆様へ.....	P18

爆弾ハンバーグをメインとした
郊外型レストラン『**フライングガーデン**』を
北関東を中心に、直営で多店舗展開

会社概要

社名	: 株式会社フライングガーデン : FLYING GARDEN CO., LTD.
設立	: 1981年12月4日
代表者	: 代表取締役社長 野沢 八千万
事業内容	: 郊外型レストランチェーンの経営
売上高	: 75億55百万円(2018年3月期)
店舗数	: 61店(2018年9月末現在)
従業員数	: 173名 < 臨時雇用者数(外数) 762名 >

経営理念



食の安全・安心
の追求

きめ細かい
サービスの追求

美味しさの追求



私達は人類の幸福を向上させるために、
思いやりの心を持つ優秀な人材を採用育成し、
社員の幸せと、お客様満足度日本一のレストランチェーンを築き、
適正利潤を確保し、社会貢献致します。



ホスピタリティレストラン

当社のポジショニング

企業概要 3



主なメニュー



爆弾ハンバーグ



若鶏のうまいまい焼き

店舗展開の状況

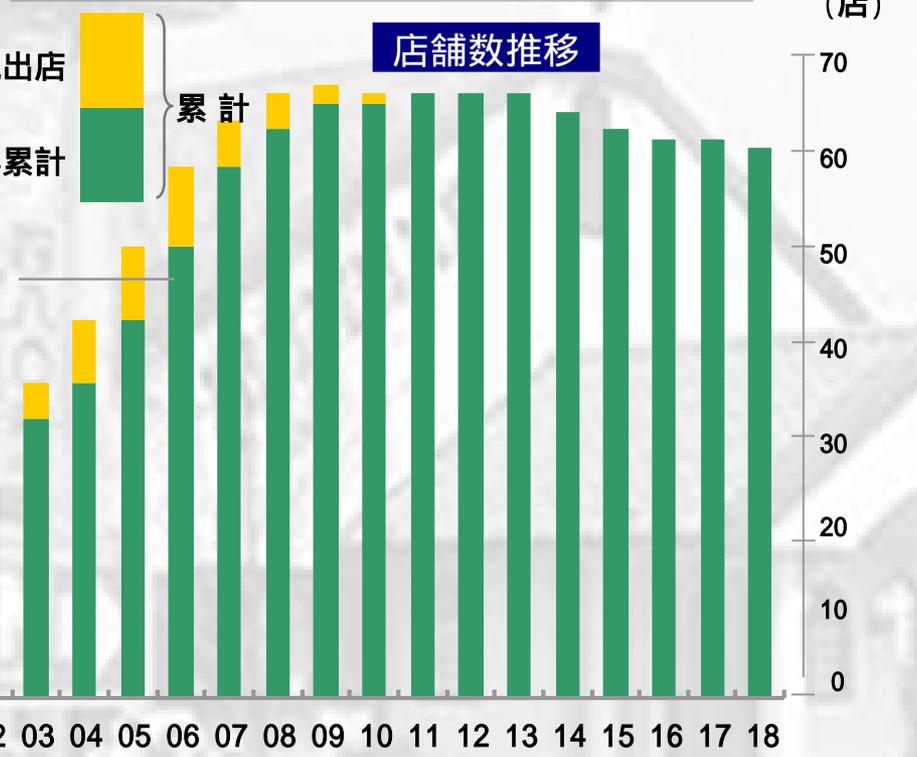
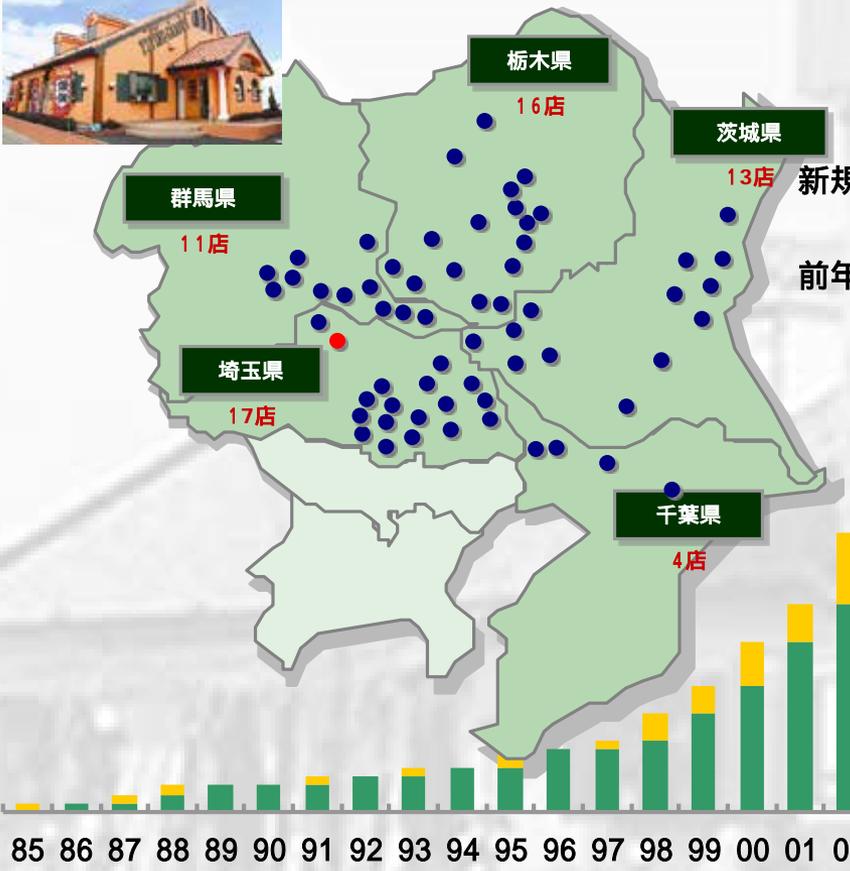
企業概要 4

店舗展開の状況 (2018年9月30日現在)

2018年3月31日の営業をもって深谷店を閉店。



2018年9月末現在: 61店



決算概況

決算概況 1

売上高は前年同期のテレビ放映効果を補えず、前期比2.7%減の3,761百万円、経常利益は31.9%減の218百万円、四半期純利益は37.5%減の136百万円と減収減益になりました。

(単位:百万円)

	2017年9月 (前第2四半期)	2018年9月 (当第2四半期)	増減額	2018年3月期
売上高	3,865	3,761	104	7,555
売上総利益	2,636	2,586	50	5,145
営業利益	314	211	103	445
経常利益	321	218	103	463
四半期(当期)純利益	219	136	83	318

貸借対照表分析

(単位:百万円)

	2018年3月末	2018年9月末	増減額	主な増減要因
流動資産	821	839	18	現金及び預金18百万円増加
固定資産	2,435	2,418	17	
有形固定資産	1,467	1,471	4	改装による増加
無形固定資産	174	168	6	
投資その他の資産	793	778	15	差入保証金の回収による減額
資産合計	3,256	3,257	1	
流動負債	961	975	14	
固定負債	632	525	107	長期借入金の減少
負債合計	1,594	1,501	93	
株主資本	1,662	1,755	93	配当金支払・四半期純利益
純資産合計	1,662	1,755	93	
負債純資産合計	3,256	3,257	1	

地域別の状況

事業概況 1

	2017年9月(前第2四半期)			2018年9月(当第2四半期)			
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	店舗数 (店)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	前年 同期比 (%)	店舗数 (店)
栃木県	996	25.8	16	979	26.1	98.3	16
群馬県	738	19.1	11	738	19.6	100.0	11
埼玉県	1,164	30.1	18	1,094	29.1	94.0	17
茨城県	702	18.2	13	691	18.4	98.4	13
千葉県	262	6.8	4	256	6.8	97.7	4
合 計	3,865	100.0	62	3,761	100.0	97.3	61

上記の金額には消費税等は含まれておりません。

商品別売上高構成比

	2017年9月(前第2四半期)		2018年9月(当第2四半期)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比 (%)
売上高	3,865	100.0	3,761	100.0	97.3
爆弾ハンバーグ	1,545	40.0	1,456	38.7	94.2
ハンバーグ	466	12.0	479	12.7	102.8
チキン	355	9.2	352	9.4	98.9
ドリア	52	1.4	43	1.1	82.2
サラダ	123	3.2	122	3.3	99.3
その他	1,321	34.2	1,307	34.8	99.0

当社の強みと特長

顧客に支持される主力商品を持っていることと
ホスピタリティを原点としたサービス品質の高さ

他社では提供しづらい爆弾ハンバーグをお手頃価格で提供

爆弾ハンバーグを中心とした商品構成でオペレーション効率が向上

「食の安全・安心」に対する徹底した対応

他のレストランチェーンと一線を画す空間づくり

質の高い人材によるホスピタリティサービス

下期の取り組みテーマ

今後の展開 2

- I. 爆弾ハンバーグをメインとして、また来たくなる繁盛店チェーンを作る。
- II. ランチとディナーに特化した客単価1,250円前後の肉の専門店モデルを磨きこむ。

達成のための3つの柱

1. 決まったことを決まった
通りやる風土の推進

組織力の強化

2. 営業体制の強化

客数増加と客単価アップ

3. 徹底的な効率化

生産性向上と経費削減

（1）伝達方法の改善

組織のタテとヨコの報・連・相・打を励行する。

報告書等決まったフォームで作成し、文書による伝達を徹底する。

（社内外、メールフォームの統一）

相手が理解するまでしっかり伝える。（小さな打ち合わせの慣習化）

（2）挨拶、社内呼称の徹底

元気に笑顔で挨拶をする。

「さん」づけの徹底。

（一部役職を除く。フラットな組織を目指し下期特に強化）



組織力の強化

2. 営業体制の強化①

（1）サービスの磨きこみ

- 全店、全時間帯のスタンダードの統一。
- （実態に即した人員配置の見直しと検証。）
- 笑顔とプラスワンの言葉がけ。
- 清掃の徹底。
- （特にトイレ掃除の徹底とトイレを継続的にきれいにする仕組みづくり）

（2）爆弾ハンバーグを中心とした売上向上の取り組み

- 爆弾ハンバーグ250g和風ソースを中心に販売し、爆弾ハンバーグ注文率50%を目指す。（45%必達、上半期平均41%、前年同期46%、比率低下につき下期爆弾ハンバーグのセットメニューの修正を実施。）
- 料理の品種を絞り込み、オペレーションを簡素化し、品質向上に努める。
- 四季に合わせて、旬の料理、デザートを企画する。



客数増加と客単価アップ

2. 営業体制の強化②

（3）費用対効果を考慮した販売促進の取り組み

S N S を通じての販促。（LINEアプリ）

11月の創業祭。（フォトコンテスト）

（4）積極的な店舗投資（総額 約141百万円）

新規出店 1 店舗。

既存店舗投資。（上期予定の中改装 2 店舗終了。）

（5）社員教育の徹底及び労働環境の整備

原点回帰を目指した社員宿泊研修の実施。（全 4 回中 2 回終了。）

新入社員の入社3ヶ月間の集合研修の実施。（離職率の低下。）

メニュー改定時の調理手順説明映像化。

働き方改革への取り組み。

（エリア社員制度創設。（実績 3 名）時間外労働削減プロジェクト。

バックアップ店長制度実施（3 名）による店長休日取得推進。）

客数増加と客単価アップ

3. 徹底的な効率化

（1）原価低減

お客様にとってお値打ち、かつ、利益額の取れるメニュー開発。

（2）省エネ、人件費削減を考慮した設備投資

フロン対策エアコン入替。（当期計画分10店舗終了（追加を検討））
自動洗米器導入。（12店舗実施。下期3店舗計画（追加を検討））

（3）筋肉質の社内構造の構築

業務改善ミーティングの実施。
経費削減も加味した小さな業務改善の継続
借入金ゼロへの取り組み。

（4）予算統制の徹底

予算管理の精緻化。
（特に人件費、修繕費、工場原価、法定福利費の精度向上）

生産性向上と経費削減

2018年3月期以降
年間1店舗の出店を目指す。

(1) 今期の出店

今期については最大1店舗

(2) 出店エリア

群馬、栃木、茨城、埼玉、千葉を重点に検討

将来的には、神奈川、東京も検討

2019年3月期 通期見通し

今後の展開 4

(単位:百万円)

	2018年 3月期	2019年3月期			前期比 (%)
		上期実績	下期予想	通期予想	
売上高	7,555	3,761	3,799	7,560	100.1
売上原価	2,409	1,174	1,226	2,400	99.6
売上総利益	5,145	2,586	2,574	5,160	100.3
営業利益	445	211	209	420	94.4
経常利益	463	218	212	430	92.8
当期純利益	318	136	134	270	84.9

通期業績の前提

新規出店計画 1店舗

下期既存店売上高 103.3%

設備投資計画 230百万円

減価償却費 154百万円

株価の推移

Yahoo Financeより引用

+ 追加 3317 小売業 (株)フライングガーデン 13:31 リアルタイム株価

1,830 前日比 **↑ +6(+0.33%)**

詳細情報 | **チャート** | 時系列 | ニュース | 企業情報 | 掲示板 | 株主優待 | レポート | 業績予報 | みんなぶ

指標を表示しない

フライングの売買で1番お得な証券会社は？

前日終値 (11/30)	始値 (09:00)	時価総額 (13:31)	発行済株式数 (12/03)
1,824	1,826	2,652百万円	1,449,168株
高値 (09:22)	安値 (09:00)	配当利回り(予想) (13:31)	1株配当(予想) (2019/03)
1,833	1,826	1.64%	30.00
出来高 (13:31)	売買代金 (13:31)	PER(予想) (13:31)	EPS(予想) (2019/03)
2,300株	4,206千円	(単) 9.80倍	(単) 186.81
買気配 (—)	売気配 (—)	PBR(実績) (13:31)	BPS(実績) (2018/03)
—	—	(単) 1.51倍	(単) 1,214.23
値幅制限 (12/03)	単元株数	年初来高値 (18/01/04)	年初来安値 (18/08/14)
1,424~2,224	100株	4,080	1,528



業績水準やこれからの成長に向けた内部留保を勘案しながら、株主の皆様へ安定した利益還元に努めていく方針です。

	第2四半期	期末	年間	配当利回り (12/3現在)
2015年3月期	-	30	30	
2016年3月期	-	30	30	
2017年3月期	-	30	30	
2018年3月期	-	30	30	
2019年3月期(予想)	-	30	30	1.64%

株主優待について

当社は株主優待を2019年3月末現在の株主名簿に記載または記録された当社株式1単元(100株)以上を保有する株主様を対象に開始いたします。

保有株式数	優待内容
100株 ~ 499株	当社株主ご優待券500円4枚(2,000円) または当社商品
500株 ~ 999株	当社株主ご優待券500円12枚(6,000円) または当社商品
1,000株以上	当社株主ご優待券500円24枚(12,000円) または当社商品

ご清聴ありがとうございました



<http://www.fgarden.co.jp/>

IR担当窓口

株式会社フライングガーデン

部署 : 財務部
役職 : 取締役財務部長
氏名 : 片柳 紀之
TEL : 0285 - 30 - 4129
FAX : 0285 - 22 - 2133

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。